



あさひ

— まえがき —

広報「あさひ」の昭和四十年度の企画として、標題写真
は、朝日町の地内に事務所をもつ、いろいろな官公庁を
テーマとして、その事務、業務内容等を紹介することに
した。関係各位のご協力をお願いする次第。まずその一
として、朝日町地内に開庁以来七十三年の長い歴史をも
つ登記所を登場させることにした。

富山地方方法務局

朝日出張所

—— (泊の登記所) ——

泊の登記所といえは、現在の泊
高校の前庭、東側に占めかしい建
物がそれである。

終戦後三権分立で裁判所の所管
をはなれるまで、金色の菊のご紋
章がいかにめくく輝いて、登記所の
威厳を誇っていた。

位置を地番のうえからいうと、
朝日町沼保字小判七二六番地であ
る。

明治二十六年一月一日、民家を
借り受けて開庁したのがそもそも
の始まり、翌二十七年十一月三十
日現庁舎に移転、十二月一日より
庁務を開始した。

そのころは富山区裁判所泊出張
所と云い、のち魚津区裁判所泊出
張所となった。そして不動産登記
等の事務を取扱うほかに、簡単な
裁判が判事の出張によって、この
庁舎の中で行なわれたので、今も
その部屋割の中に往時をしのぶお
もかげが残されている。

終戦後富山司法事務局泊出張所
となり、ついで昭和二十五年富山
地方方法務局泊出張所となり、昭和
二十九年朝日町誕生によって富山
地方方法務局朝日出張所と現在の名

称になった。

事務内容は

不動産登記による登記事務と不動
産台帳事務を行なっている。

その内容を大別すると
一、不動産(土地、建物)の所有
権、債権の公認

二、会社、法人の登記(義務づけ)

三、船舶、立木、農業動産

四、その他各種財産、交通財団、
交通法財団

などである。そして所管する区域
は泊町外六ヶ村、今日の朝日町の
区域である。

初代主任書記岡田重家氏以来三
十一代今日の北野貢所長に至って
いる。

農地開放以来取扱件数は飛躍的
にふえ、土地建物の登記件数三千
件、その他はわずかに百五十件余
になっている。

普通司法書士、土地建物調査士
の窓口を通じて事務処理がなされ
ているが、気軽に登記所を訪ね、
ご相談あつてほしいとは所長さん
の弁。

この長い歴史をもつ建物も近く
とりこわれ、町が寄附を申し出
ている泊駅前三寶工場の一隅に現
代建築の庁舎が建設される予定で
ある。

写 真 泊の登記所

第二回朝日町議会定例会

三月九日 朝日町議会議場に招集
開会午前十一時

会期の決定 九日より二十日まで
町長の施政方針及び提案理由説明
昭和四十年度朝日町予算の大綱説
明

十二日 本会議 細部説明
十三日 本会議 一般質問
質疑応答

十五日 建設委員会

十六日 産業委員会

十七日 厚生委員会

十八日 十九日 総務委員会
二十日 本会議再開
午前中は協議会開催、
午後本会議を再開

各常任委員長より審議
結果の報告があつて討論
採決

若干の異議があつたが
全議案に対し、賛成多数
で原案どおり可決される

本定例会における付議
案件は、昭和四十年朝日
町一般会計予算案をはじめ、特
別会計予算十二件、昭和三十
九年朝日町一般会計補正予算案、泊
病院特別会計補正予算その他条例
の改正などあわせて三十一件と三
件の決議が行なわれる。

案件の内人事関係では、
朝日町固定資産評価審査委員会委員
水島源蔵氏(宮崎 59才)を同意

決議事項

①沖繩復帰早期実現に関する要望
決議

②早場米奨励措置に関する決議

③引揚者在外私有財産補償処理促
進に関する要望決議

議会だより

昭和40年度施政方針

朝日町長 本村 本松

ここに三月定例議会を招集して昭和四十年年度の会計予算の審議をお願いし、併せてこの予算に関係を持つ諸条例の改正の件につきご検討をお願い申し上げた次第であります。

前年度中においては小職不明のため工場誘致にからみ、ヤギシタ会社問題に終始し、議員各位並びに一般住民にもご迷惑をかけまして陳謝申しあげます。

そのうえ、ヤギシ

タ会社の当町が受けた被害等に関する補償問題につきましては、年度末を控えています。その解決を見ずにお交渉中にあることは遺憾に存しますが、相手方の事情並びに現在の役員の方の誠意をも考慮し止むを得ざることを考え出来るだけ早期に解決したいと念願しているものであります。

その要結については各方面の人にもご尽力をお願い、各位並びに町民の納得の行けるようにと努力しているものであります。今少時のご猶予をお願いいたします。

最近の社会状況並びに経済事情は町財政の面にも大きな影響をもたらした、狭い地区のみでの発展生長はなかなか困難な状態を痛感し広域地域開発という見地から近接市町とも緊密な連絡提携のもと新国道八号線の整備促進に、国鉄北陸本線の複線電化の促進、電報電話の即時化、

自動化の早期実現、富山地方鉄道の黒東乗入れ等の実現に努力いたしたく考えています。これらの諸問題が今回各位の発意によって組織されようとしている黒東地域議員協議会にも期待を持ち、将来の大きなビジョンの実現の可能性を信ずるわけであり。これらの運動とも関係深く開期中に低開発工業地域の第三次指定を受けることにも相成ると思ひますが、入善と朝日が黒東地域の開発に一段と拍車をかけることにもなる重要な施策の大綱について述べてみますれば先ず、

1. 農山村対策としての事業を推進したい。

イ 特に山村振興林道開発事業として林道高島線の実施に当たりたい。山林が大部分を占める町においては林道の開設の必要性を十分認識して計画性をもってその実施に当たりたいと思ひている。

ロ 黒部川冷水害並びに流石対策事業の促進と小川沿岸排水改良事業の調査設計をすすめたい

ハ 農業構造改善事業は継続推進し将来の農業施策に一新機軸をつくりたい。

2. 資源開発の事業促進

イ 電源開発に関しては本年度は電力会社が下流発電の基地を黒部川の東か西かの調査期に入りいよいよ実現の可否を決定する重要な時期であり、その促進を図りたい。

ロ 天然ガス開発事業も県は当初予算に相当額計上し初夏の候をまわって人工による地震誘発を

施することになっていくが、地元としても必要に応じて経費を負担する用意がある。

3. 工場誘致に關しては

イ 日東紡績泊工場が新鋭機械の増設を計画しておられるが、将来の計画とも関連して町自体の協力もある程度必要な条件も起こるかと思ひ、泊駅前工場用地として確保した敷地はその折代替地として利用したいとも考えている。

4. 都市計画事業の実施

イ 草野、大家庄線の都市計画街路事業は本年これを継続実施しこの路線の完成を図りたい。

ロ なお下水路事業として、前年度施行したものに続いて本年も実施に当たりたい。

5. 町立泊病院の改築事業の着手

懸案である町立泊病院の改築事業は二年計画で継続事業として厚生省の承認を得られれば、本年着手したい。

6. 防災、治山等に関する事業促進

イ 海岸浸食対策については、テトラポットの補給、増強、堤防の強化等、国家事業としての促進に当たり、防潮林等の設置も継続事業として実施したい。

ロ 河川治水、治山事業の災害復旧等、県、国の事業として促進を図る。

以上は専ら地域開発的な面として特筆したのでありますが、事業の概略を予算面、集約しますと

1. 一般管理方面

(1) 人件費の増額は止むを得ざる傾向であり処置をしたが、特に職員の高齢化による自覚を促し、自衛自戒をもって事務能力の増進を図るよう職員の指導に当たっている。次のような条件が本年度人件費の増額の大部分となっている。

イ 学校給食関係調理員の定数化に伴う増額

ロ 山崎保育所増設に伴う定数増に関する増額

ハ 前年度ベース改定を実施したものに對する平年度化に伴う増額

(2) 朝日町合併後、満十年を経たので第二期町づくりの見地から町庁舎の新築を計画せねばならぬ段階に入ったので、本年中には位置並びに庁舎建設を練る必要があり調査費を計上した。

2. 土木事業

(1) 道路舗装については県単事業としても相当量の配慮が得られこの促進をはかりたい。幸い富山、新潟両県で大平と上路を結ぶ永久橋構築がなされることはこれまた感謝に堪えない。

(2) 都市計画面では前述の二事業を実施し、次年度のものについては十分検討してみて実施案を制作したい。

3. 消防に關しては

(1) 一応機械の装備に關しては完成したので消火栓の新設等消防施設の充実を図りたい。

民生関係では

(1) 泊第三保育所の新設を図り、町が合併後計画していた朝日町全地域の保育施設の完成を期したい。

(2) 東部衛生処理組合の設置や埋芥処理場の施設によって環境衛生面で町の美化並びに浄化作業が行なわれているが更に強化し寄生虫の繁殖等にも考慮を払いたい。

(3) 公営住宅の十棟新築による核町団地の完成を見たく県へ申請中であるが、割当が決定したならば予算化したいと思っている産業関係事業としては

(1) 農業の空中撒布による産米増産計画事業は前年に引き続き実施したい。

(2) 前述の農山村事業対策としての事業は促進したい。

(3) 宮崎漁港修築事業は前年に引き続き計画完成年度なのでこれを実施したい。

(4) 浅海増殖事業は近海における漁業減少のきらいにある最近特に必要性を痛感している。

(5) 商工業者の振興策としてその育成にも考慮を払いたい。

(6) 観光面では特に北アルプス・スカイライン計画の促進に当たりたく、城山観光道路については地元が協力を得られればその実現を図りたい。

6. 教育関係

(1) 学校教育面では施設事業の建築費の予算化をし、本年はもっぱら一般備品の整備及び特に教材備品の充実を考え、教育施設、設備の充実に力点を置いた。

(2) 社会教育については青年学級婦人学級に重点を置き家庭教育学級の開設を考慮した。

(3) 朝日町警部派出所の改築が県事業として計画されており、九月予算で計上される見通しが強くその移転した敷地、建物を譲

昭和40年度朝日町一般会計予算

昭和40年度朝日町の一般会計の予算は、次の定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 238.496千円と定める。

2. 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表歳入歳出予算」による。

(地方債)

第2条 地方自治法第230条第1項の規定により起すことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は「第2表地方債」による。

第1表 歳入歳出予算

歳 入				歳 出			
科 目	予算額	科 目	予算額	科 目	予算額	科 目	予算額
1 町 税	110,547	① 県 負 担 金	1,897	1 議 会 費	8,019	③ 水 産 業 費	6,255
① 町 民 税	35,755	② 県 補 助 金	35,335	2 総 務 費	52,308	7 商 工 費	2,913
② 固 定 資 産 税	50,310	③ 委 託 金	2,290	① 総 務 管 理 費	37,421	8 土 木 費	36,196
③ 軽 自 動 車 税	1,862	7 財 産 取 入	108	② 徴 税 費	11,110	① 土 木 管 理 費	5,244
④ た ば こ 消 費 税	10,500	8 空 附 金	1,306	③ 戸籍住民登録費	2,423	② 道 路 橋 梁 費	4,670
⑤ 電 気 料 金 税	6,900	9 繰 越 金	1	④ 運 送 費	749	③ 河 川 費	60
⑥ 木 材 引 取 税	190	10 諸 取 入	838	⑤ 統 計 調 査 費	493	④ 都 市 計 画 費	26,120
⑦ 人 湯 税	1,500	① 延滞金加算金	200	⑥ 監 査 委 員 費	112	⑤ 住 宅 費	102
⑧ 水 利 地 益 税	3,530	② 町 予 金 利 子	50	3 民 生 費	38,577	9 消 防 費	9,577
2 地 方 交 付 税	55,000	③ 貸付金元利収入	100	① 社 会 福 祉 費	6,635	10 教 育 費	44,213
3 分 担 金 及 び 負 担 金	18,190	④ 雑 入	438	② 児 童 福 祉 費	31,932	① 教 育 総 務 費	3,886
① 分 担 金	8,113	11 町 債	31,900	③ 災 害 救 助 費	10	② 小 学 校 費	19,921
② 負 担 金	10,077			4 衛 生 費	9,398	③ 中 学 校 費	14,993
4 使 用 料 及 び 手 数 料	5,330			① 保 健 衛 生 費	3,856	④ 社 会 教 育 費	4,443
① 使 用 料	2,413			② 清 掃 費	5,542	⑤ 保 健 体 育 費	970
② 手 数 料	2,917			5 労 働 費	11,589	11 災 害 復 旧 費	2,291
5 国 庫 支 出 金	35,254			① 失 業 対 策 費	10,595	12 公 債 費	21,883
① 国 庫 負 担 金	9,999			② 労 働 諸 費	994	13 諸 支 出 金	1
② 国 庫 補 助 金	23,655			6 農 林 水 産 業 費	60,907	14 予 備 費	624
③ 委 託 金	1,600			① 農 業 費	37,610		
6 県 支 出 金	39,522	歳 入 合 計	298,496	② 林 業 費	17,042	歳 出 合 計	298,496

第2表 地 方 債

起 債 目 的	限 度 額	起 債 の 方 法	利 率	償 還 の 方 法
保 育 所 新 築 費	1,000	普 通 貸 借	6.5%	3年据置17カ年半年賦元利均等償還
都 市 計 画 事 業 費	3,000	"	"	全 上
減 税 補 助 金	27,900	"	"	1年据置6カ年半年賦元利均等償還
計	31,900			

特 別 会 計 予 算

国民健康保険特別会計

歳 入		歳 出	
科 目	予算額	科 目	予算額
1 国 民 健 康 保 険 税	27,216	1 総 務 費	3,142
2 使 用 料 及 び 手 数 料	41	2 保 険 給 付 費	53,453
3 国 庫 支 出 金	26,817	3 保 険 給 付 費	1,574
4 国 庫 支 出 金	117	4 基 金 積 立 金	1
5 財 政 支 出 金	102	5 公 債 費	3
6 繰 越 金	4,001	6 諸 支 出 金	98
7 繰 越 金	1	7 予 備 費	100
8 繰 越 金	76		
歳 入 合 計	58,371	歳 出 合 計	58,371

その他の特別会計

大 家 庄 診 療 所 特 別 会 計	5,360
笹 川 診 療 所 特 別 会 計	1,350
宮 崎 診 療 所 特 別 会 計	2,438
境 山 診 療 所 特 別 会 計	1,695
山 崎 診 療 所 特 別 会 計	2,855
泊 病 院 特 別 会 計	195,026
簡 易 水 道 特 別 会 計	3,476
南 保 外 二 地 区 用 水 特 別 会 計	1,208
泊 外 一 地 区 用 水 特 別 会 計	142
家 畜 診 療 所 特 別 会 計	997
計	214,547

(民生課)

文部省委嘱婦人学級終了

家庭教育学級も

▽学習の効果
各学級とも、学習主題に一貫性があり、問題を深くほり下げることができた。特に主婦が職業を持つことのプラス、マイナスの両面につきあらゆる角度から検討を加え、自己反省し学習を基本として、わが家や地域社会の実状に即して賢くたくましく生きていく力を養った。

▽今後の問題点

一、職業婦人の激増により、学級生となり学習するには、大きな努力を要するようになってきた。
二、学習が主として夜間のため、講師を求めるのに大変困難がある。
三、文部省委嘱学級は一年で打ち切れるため、せっかくもり上がった学習意欲もなくなってしまうので引続き町の予算で開設されることかのぞまれる。

主 題 生活と経済と
「産業社会の発展と家庭生

学級生 七十七名

△五箇庄婦人学級▽
主 題 生活と経済と
「産業社会の発展と家庭生

活一

学級生 四十四名

△笹川家庭教育学級▽
主 題 家庭と教育

学級生 四十五名



四、学級役員の負担が過重となる。
五、婦人の教育を高めるためには、どうしても婦人教育専門職員、または婦人教育指導員の設置が必要である。
(教育委員会)

△写真 眞▽

左上—五箇庄婦人学級
左下—泊婦人学級

連青だより

昭和四十年新役員

団 長 寺田 芳男(泊)
副 団 長 長井 朝男(笹川)

米田 守(泊)

青木小夜子(泊)

岩井 英二(南保)

折谷 隆三(笹川)

寺田勝四郎(泊)

七沢 麗子(山崎)

広田 諒(大津)

校下団長

水島 大次

植木 新市

長井 朝男

中山 春夫

木田 齊

坂口 淳

南度徹太郎

水島 光弥

昭和四十年活動方針

一、組織を強化しよう。

二、情宣活動を充実しよう。

三、学習活動を充実しよう。

四、女子活動を強化しよう。

五、美しい町づくりに努めよう。

(朝日町連合青年団)

風呂の上手な入り方

私たち日本人は古くから風呂好きな民族として知られておりますが、自分の身体に合った風呂の温度をお知らせいたします。

風呂の温度は人によって違います。摂氏三十八度から四十五度位迄の人もあります。

あつい湯とぬるい湯はどちらがよいかと申しますと、人の好みだけでなく、時と場所でも大変違ってまいります。たとえば肉労働の疲労をなおす場合は、あつい湯を短時間できりをあげた方がよい。

また頭脳労働の疲労をなおす場合は、三十九度前後のぬるい湯を三十分位時間をかけてゆつ

くり入った方がよい。

血圧が高い、心臓が悪いという方は、四十度以下のぬるい湯を短時間の方がよいと云われております。

また初風呂について申しあげますと、一般に初風呂(サラ湯)は疲れると云われます。昔から沸かしたてのサラ湯は強いから、年寄りや身体が弱いものは、はいるなと云われております。

サラ湯は、人間の皮膚から脂肪や酸イオンの流動がはげしいと云われ、老人や弱い人は誰かが入った中和すみの風呂がよいと云われております。だからといって前の晩の風呂のたて直しではよくありません。

また入浴回数は普通の風呂なら一日一回、温泉ならば一日三回位は適当と云われます。

(民生課)

内職公共職業補導所が新設されました

本年四月一日から、家庭外で働くことの困難な未亡人、主婦、身体障害者、高齢者等を対象として、富山市新桜町一(二)の更生館内に「富山県内職公共職業補導所」が新設されました。発足後、カ月程は、県内業界の実態把握に重点をおくとともに、内職のあっせんにも当たることになっておりますから、直接ご相談ください。

(商工係)

川にゴミを捨てないで

川、谷の兆しが見えはじめてきました。それに伴って各家庭から排出されるゴミの量もふえてきます。最近ゴミの不法投棄、即ち「川に

利己的な考えを捨て、全町民が一体となって環境衛生の浄化にあたり

美しい町づくりに努めましょう。

(民生課)

一期工事は事業費三〇〇万円で旧国道八号線の木流川交差点を起点に延長一三七・八米、巾一・一〇米、深さ一・一〇米の矩形コンクリート水路です。四十一年度は、工事費三〇〇万円で朝日石油店前の旧水路まで延長し、洪雨期における泊市街部の浸水を解除しようとするものです。

また、朝日町最大の排水路である木流川の改修も市街部の上下流が完成し、四十年度は残された市街部の改修を行ない、木流川の氾濫による



待望の山崎保育所が、地区民あげ
てのご協力と、請負業者岡越土建株
式会社の卓越した技術により、この
ほどみごとに完成しました。

当保育所の定員は六〇名で、現在申込児童数が八〇名ありますが、四月からは、次代を背負う大切な児童がこの保育所で育成されます。

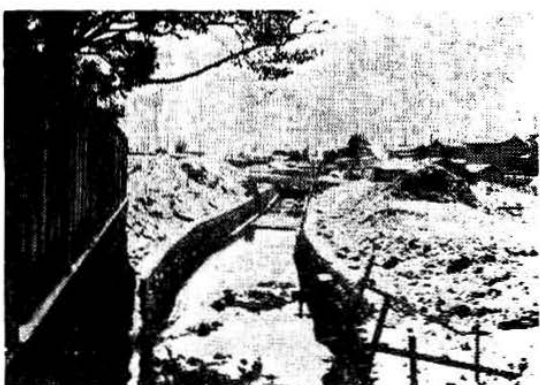
最近特に強く叫ばれています人間基礎づくりの場として十二分に活用されることでしょう。(民生課)

写真 左上——泊市街下水路

左下—木流川排水路

右上—山崎保育所

右下——新銳大型消防車



農地等の取得資金及び自作農維持資金借入れについてお知らせ

農家の皆さん農地を賣うのに資金が必要なとき、災害のため農作物が減収して経営に必要な資金が不足しているときに、農地取得資金や自作農維持資金を借りることができます。これらの金を活用して農業経営規模の拡大、農業経営の改善をはかり、希望のもてる明るい農業を営むようにしましょう。

農業経営

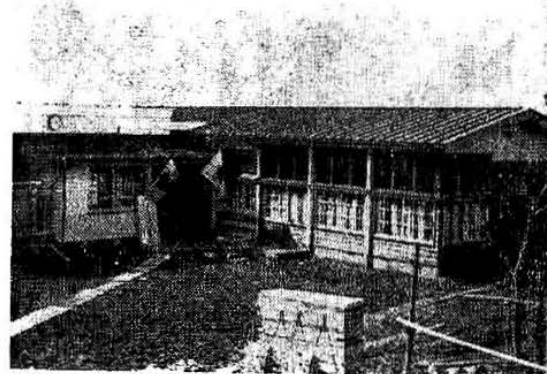
農業経営の改善

上ある農家でなければなりません。

この資金の相談は役場産業課農業委員会で行なっております。

◎改正になった貸付制度

昭和三十一年度から自作農維持創設資金制度が改正になり取得資金は従来からある農地取得資金の貸付条件をよくして、これに未墾地取得の場合も貸付けすることに、貸付利率は年三分五厘で、償還期間は二十五年以内、貸付金額は買入価格の範囲内で最高八十



本誌三月号の見出しに次のように間違いがありましたので訂正いたし深くお詫び申しあげます。

正

▽三頁…望待の立体交差↓待望の…
▽四頁…電気記念品↓電気記念日

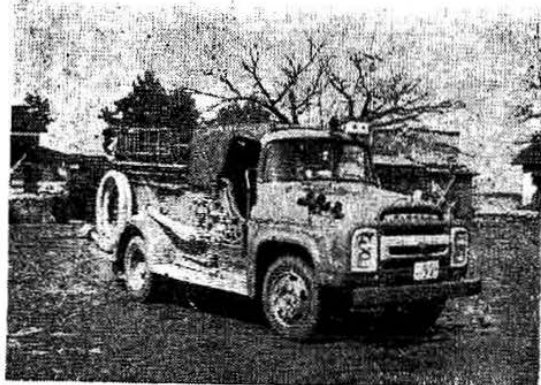
朝日町ではこのほど新鋭大型消防車一台（二一五万円）を購入し、第二分団（大家庄）に配車しました。
（車種―ニッサン―三〇馬力・放水容量毎分二、七〇〇リットル）（消防署）

変わりました

昭和四十年年度から町民税の課税方式が全国一律となり、本文方式として統一されることになりました。

これは一月号ですでお知らせしたとおりです。これに伴いまして、所得割の税率も改正されることになり、三月の定例議会において新しい税率がつかぎのように決定されました。

所得割の税率	
課税標準額	税率
15万円以下の金額	3%
15万円をこえる金額	4.5
40万円をこえる金額	6
70万円をこえる金額	7.5
100万円をこえる金額	9
150万円をこえる金額	10.5
250万円をこえる金額	12
400万円をこえる金額	13.5
600万円をこえる金額	15
1,000万円をこえる金額	16.5
1,000万円をこえる金額	18
1,000万円をこえる金額	19.5
1,000万円をこえる金額	21



（稅務課）

稻作管理

農事教室

稻作管理

苗代期は天候予報から見て気象變動が大きいので、保護能力の高い苗代様式が好ましい。水の管理やフエシ現象の高温乾燥期に十分注意して苗代管理をしてください。

なお除紙時期には氣象予報に留意しておだやかな日を選んでください。特にフェーン現象の近いことが判明したときは、早目に除紙し、灌水して高温障害を回避しましょう。

今年の奨励品種一準奨励品種が変
わりました。本県の産米改良の見地
から、農場で取扱われるものは奨励
品種または準奨励品種のものでとの
申し合わせになっておりますことは
すでにご承知のとおりですから、
本年から、山陰十七号、ヨモギカ
が、奨励品種から除外されました。

公開録音

「春は花、花見は泊の」と白楊
恒例の観桜会は、昨年と同じ
の四月十六日（金）正午からの受



安全多収の稲作の要訣は地力の増進が第一です。本県としては特に本年の稲作増収の見地から県民一致の運動として取りあげています。

昌堆厩肥の増施にして努力してきたわけですが、本年は硅かりの増施により、病虫害から稲作を守りたといふ考えこの運動となつたのです。硅酸の吸収量の多いいねほど多収で付てはなばなく展開します。

4 月
保健衛
生行事

す。反当り畦かり五袋を耕起前早目に施用して労力の調整をしてください。

施肥の合理化

本年の天候から予測されるのは倒伏です。倒伏は米質の低下をきたし、そのうえ刈取り労力が大変です。元肥を規制し、穗肥のやれるような稲作こそ本年の施肥の問題です。

その量については土質により異なるので十分普及員や営農指導員に相談のうえ施してください。

(朝日農業改良普及所)

施肥の合理化

本年の天候から予測されるのは倒伏です。倒伏は米質の低下をきたし、そのうえ刈取り労力が大変です。元肥を規制し、穗肥のやれるような稲作こそ本年の施肥の問題です。その量については土質により異なるので十分普及員や営農指導員に相談のうえ施してください。

(朝日農業改良普及所)

成人病検診

四月二日 十三時～十五時

小在池公民館

四月二十七日 十三時～十五時

蛭谷公民館

乳幼児検診

四月七日、十三日

十三時—十五時

泊公民館

四月二十日 十三時～十五時

境連絡所

定期種痘

四月二十日 十三時～十五時

匯公民館

四月二十三日 十三時—十五時

農業センター

長彩教室・姪如梅診

四月二十三日 十三時～十五時
採集所

代價

四月二十八日 十時と十五時

保健所

交通安全

〃 單車にのるときにはヘルメットをかぶろう〃

をかぶろう //

ヘルメットをかぶって単車にのる姿は、若い人にはイカス格好でしょう。しかし格好がよいからヘルメットをかぶるのではありません。交通事故から頭を守るためです。

単車にのって死亡した人のうち、頭を打って亡くなった人は八六、四％もあります。逆に、死亡事故を防ぐには、頭を守れば大部分が助るということになります。

交通安全

単車にまがると、いかにも勇ましく、スピードを楽しまたくなるものです。それはスクーターにのったとき比べても、安定性があり、スピードが出ることでわかります。しかし単車は、身体全体が露出しており、なにかにぶっかっても身体を保護するものがありません。特に頭については一番危険な構造になっていることから、頭を保護する必要があるわけです。いのちが助かったものの、頭部障害者の五割は後遺症が残り苦しんでいます。

ヘルメットをかぶるのはカツコが悪いという人もいます。しかし何よりも命にかかわることです。単車にのるときは、必ずヘルメットをかぶりましょう。

(総務課)

(総務課)

編集兼發行 朝日町役場
印刷所 両越印刷
送料 六円
定価 六円